

第2章 管理・企画調整業務

管理・企画調整業務は、主として管理企画課管理担当において、財産管理、予算経理及び一般庶務を処理し、企画調整担当において衛生統計、医務、健康教育、人材養成等を行っている。また、所内業務を円滑に推進するため、各課業務の総合調整を行うほか、「かながわ健康プラン21」・「神奈川県保健医療計画」の推進、かながわ高齢者保健福祉計画等各種計画の推進及び市への支援等を通じて、管内における保健・医療・福祉の円滑な推進に努めている。

1 かながわ健康プラン21の推進等

神奈川県では、平成13年2月に「かながわ健康プラン21」を策定し、「かながわ健康づくり10か条」を提唱し、県民の健康づくりを推進している。

平成25年3月に第2次計画を策定し、全国を上回るスピードで高齢化が急速に進行する神奈川県の健康づくりを推進し、健康上の問題で日常生活が制限されることなく生活できる期間である「健康寿命」を延ばし、誰もが健康で生き生きとした自分らしい生活が送れることを目指し、地域、団体、企業、学校、行政等が一体となり、健康づくりを進めている。

当所では、がん検診推進事業、地域・職域連携推進事業、栄養対策や歯科保健等の各種事業を活用して、かながわ健康プラン21の普及啓発に取り組んでいる。

また、所内に「未病コーナー」を設置し、未病改善に関する情報を発信するとともに各種研修会、講演会等で普及啓発に努めている。

2 各種協議会等

(1) 県央地区保健医療福祉推進会議（事務局は厚木保健福祉事務所）

神奈川県保健医療計画で定められた県央二次保健医療圏における保健、医療、福祉に関する計画の着実な推進など保健、医療、福祉に係る重要事項を審議することを目的として設置し、委員は、圏内の保健医療関係団体、行政機関等で構成されている。

ア 県央地区保健医療福祉推進会議

	開催年月日・会場	議 題 等
1	令和4年8月30日 (オンライン開催)	1 令和4年度保健医療計画推進会議及び地域医療構想調整会議等の運営について 2 病床整備について
2	令和4年11月29日 (オンライン開催)	1 「公的医療機関等2025プラン」及び「2025年に向けた対応方針」の更新について
3	令和5年2月20日 (オンライン開催)	1 「公的医療機関等2025プラン」の更新について 2 公立病院の経営強化プランについて

イ 県央地区保健医療福祉推進会議ワーキンググループ

コロナウイルス感染拡大防止のため未実施

(2) 大和・綾瀬学校保健協議会

昭和40年に大和保健所の設立とほぼ同時期に、学校と保健所が連携と協力を図ることによって地域、学校における児童・生徒の保健活動をより良く展開、推進していくことを目的として設置された。平成26年度からは組織再編により、「大和・綾瀬学校保健協議会」として実施している。

ア 事業実施状況

開催年月日・会場	内 容	参加数
令和4年12月9日 (オンライン開催)	テーマ：「ネット・ゲーム依存について」 講 師：国立病院機構久里浜医療センター 北湯口孝氏 (公認心理士)	45名

イ 運営委員会

開催年月日・会場	内 容	参加数
令和4年6月 (書面開催)	・令和3年度大和・綾瀬学校保健協議会の実績報告 ・令和4年度大和・綾瀬学校保健協議会の事業計画の検討	11名
令和5年2月28日 (オンライン開催)	・令和4年度大和・綾瀬学校保健協議会の実績報告 ・令和5年度大和・綾瀬学校保健協議会の取組みの方向性の検討 ・大和・綾瀬学校保健、母子保健の現状について情報共有 ・令和5年度大和・綾瀬学校保健協議会運営委員変更連絡票の提出について	11名

(3) 保健福祉サービス連携調整会議（総括表）

管内における関係機関、団体等の連携により行われる各種保健福祉サービスの効果的かつ円滑な推進を図るため、次の委員会、協議会を開催した。

	開催回数	掲載ページ	担当課
母子保健委員会	1回 部会3回	P. 31	保健福祉課
歯及び口腔の健康づくり推進委員会	1回 部会2回	P. 33	
地域食生活対策推進協議会	1回 部会1回	P. 39	
地域精神保健福祉連絡協議会	1回	P. 46	保健予防課
難病委員会	1回	P. 58	

*委員会、協議会の詳細については、各委員会等のページに掲載

(4) 地域包括ケア・在宅医療介護連携推進事業

管内地域における地域包括ケア体制推進のために、在宅医療に携わる方及び今後関わりたいと思っている方を対象に医療・介護連携の強化を目的とした研修会を開催する。

開催年月日・会場	内 容	参加数
令和4年9月21日 (対面+オンライン) 大和地域医療センター	1 講義「食べるを支える～多職種でつなごう！在宅要介護者の食支援」 講師：宮司智子氏 地域食生活対策推進協議会部会員 管理栄養士 南大和病院栄養部部長 南大和認定栄養ケア・ステーション代表 2 フリーディスカッション 「食を支えるために困っていることは？どんな情報が必要？」	会場 26名 オンライン 44名 合計 70名

(5) 地域・職域連携推進事業（事務局は厚木保健福祉事務所）

県央二次保健医療圏における地域・職域連携体制を構築するため県央地区地域・職域連携推進協議会を設置し、地域保健と職域保健が連携し、健康課題に対する効果的な対策等を推進している。

ア 県央地区地域・職域連携推進協議会ワーキンググループ

開催年月日・会場	内 容	参加数
令和5年3月22日 (対面+オンライン) 厚木合同庁舎	1 令和4年度までの取組みについて 2 令和5年度に向けた取組みについて 3 神奈川産業保健総合支援センターより	15名

イ 県央地区地域・職域連携推進協議会

コロナウイルス感染拡大防止のため未実施

3 医 務

(1) 医療施設

ア 医療施設と人口比（人口 10 万対率）

令和 5 年 3 月 31 日現在

	総 数	大 和 市	綾 瀬 市
病院 総数	10	9	1
人口 10 万人あたり	3.1	3.7	1.2
一般診療所 総数	211	179	32
人口 10 万人あたり	64.7	73.8	38.4
歯科診療所 総数	169	142	27
人口 10 万人あたり	51.8	58.5	32.4
助産所 総数（出張専門）	7	4	3
人口 10 万人あたり	2.1	1.6	3.6
あんま・はり・きゅう総数	214	181	33
人口 10 万人あたり	65.6	74.6	39.6
柔道整復 総数	119	101	18
人口 10 万人あたり	36.5	41.6	21.6
歯科技工所 総数	41	32	9
人口 10 万人あたり	12.6	13.2	10.8

イ 医療施設と人口比（人口 10 万対率）

各年 3 月 31 日現在

	H29 年度	H30 年度	H31 年度	R2 年度	R3 年度	R4 年度
病院 総数	11	11	10	10	10	10
人口 10 万人あたり	3.4	3.1	3.4	3.1	3.1	3.1
一般診療所 総数	217	216	217	213	213	211
人口 10 万人あたり	67.3	67.2	67.3	66.2	65.6	64.7
歯科診療所 総数	171	170	167	169	170	169
人口 10 万人あたり	53.5	53.1	53.5	52.5	52.4	51.8

※人口 10 万人あたりは、各年 10 月 1 日現在

ウ 管内病床数と人口比（人口 10 万対率）

令和 5 年 3 月 31 日現在

	総 数	大 和 市	綾 瀬 市
病院 一般病床数	1,329	1,221	108
人口 10 万人あたり	407.7	503.1	129.6
病院 精神病床数	250	250	—
人口 10 万人あたり	76.7	103.0	—
病院 療養病床数	196	136	60
人口 10 万人あたり	60.1	56.0	72.0
小計	1,775	1,607	168
人口 10 万人あたり	544.5	662.2	201.6
一般診療所 病床数	68	39	29
人口 10 万人あたり	20.9	16.1	34.8
総計	1,843	1,646	197
人口 10 万人あたり	565.3	678.3	236.4

エ 管内病床数と人口比（人口10万対率）の年次推移

各年度3月31日現在

	H29年度	H30年度	H31年度	R2年度	R3年度	R4年度
病院 一般病床数	1,329	1,329	1,329	1,329	1,329	1,329
人口10万人あたり	419.6	415.2	411.5	413.0	409.6	407.7
病院 精神病床数	250	250	250	250	250	250
人口10万人あたり	78.5	78.1	77.4	77.7	77.0	76.7
病院 療養病床数	178	191	196	196	196	196
人口10万人あたり	55.9	59.7	60.7	60.9	60.4	60.1
小計	1,757	1,770	1,775	1,775	1,775	1,775
人口10万人あたり	550.1	553.0	549.7	551.6	547.0	544.5
一般診療所 病床数	93	93	93	93	93	68
人口10万人あたり	29.1	29.1	28.8	28.9	28.7	20.9
総計	1,850	1,863	1,868	1,868	1,868	1,843
人口10万人あたり	579.2	582.1	578.5	580.4	575.7	565.3

*人口は「神奈川人口統計調査結果」（各年10月1日現在）

(2) 医務関係許可等取扱件数（管内）

	総数	病院	一般診療所	歯科診療所	X線装置*	助産所	あん摩・鍼・灸	柔道整復	歯科技工所	巡回健診等	
許可申請	開設	14	0	13	1						
	使用	14	12	2	0						
	変更	29	18	10	1						
届出	開設	202	0	14	7	44	2	6	7	3	119
	変更	171	7	34	18	20	0	46	44	2	
	休廃止	88	0	23	9	47	0	4	3	2	
総数	518	37	96	36	111	2	56	54	7	119	

* X線装置は設置届等

(3) 免許事務取り扱い件数

	総数	医師	歯科医師	薬剤師	保健師	助産師	看護師	准看護師	管理栄養士	栄養士	診療放射線技師	臨床検査技師	衛生検査技師	理学療法士	作業療法士	視能訓練士	受胎調節実地指導員
登録申請	251	10	2	33	10	3	88	3	33	14	8	11	**	25	9	2	
籍訂正	206	4	1	21	17	5	99	3	9	17	3	7		11	8	1	
再交付	20						8	4	2	3		1		1	1		
その他*																	
総数	477	14	3	54	27	8	195	10	44	34	11	19		27	18	3	

*その他：登録抹消など

**衛生検査技師免許は新規登録終了

(4) 医療従事者数 (医師・歯科医師・薬剤師調査等(隔年)：令和2年12月31日現在)

	医師	歯科医師	薬剤師	保健師	助産師	看護師	准看護師
総数	450	235	724	89	68	1,689	280
大和市	401	202	636	68	52	1,483	221
綾瀬市	49	33	88	21	16	206	59

4 病院等立入検査

医療施設の適切な運営を確保するため、医療法(昭和23年法律第205号)第25条に基づいて、管内の10病院及び5診療所について立入検査を実施した。

	実施数	指導結果
病院	10病院	文書指導 2病院
診療所	5診療所 ・有床診療所 (2所) ・人工透析診療所(3所)	なし

5 献血推進事業

(1) 令和4年度献血実施状況

		大和市	綾瀬市	総数	
献血者数 (単位：人)	200ml	目標数(人)	52	21	73
		献血数(人)	179	52	231
		達成率	344.2%	247.6%	316.4%
	400ml	目標数(人)	3,254	1,394	4,648
		献血数(人)	3,295	1,227	4,522
		達成率	101.3%	88.0%	97.3%
	計	目標数(人)	3,306	1,415	4,721
		献血数(人)	3,474	1,279	4,753
		達成率	105.1%	90.4%	100.7%
献血量(全血) (ℓ)	目標数(人)	1,312.0	561.8	1,873.8	
	献血数(人)	1,353.8	501.2	1,855.0	
	達成率	103.2%	89.2%	99.0%	

(2) 献血実施状況の推移

ア 管内(大和市+綾瀬市)の献血実施状況の推移

		平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年	令和3年	令和4年	
献血者数	200ml	目標数(人)	117	90	115	108	79	73
		献血数(人)	98	103	129	140	159	231
		達成率	83.8%	87.4%	112.2%	129.6%	201.3%	316.4%
	400ml	目標数(人)	4,647	3,948	4,025	4,264	5,025	4,648
		献血数(人)	4,001	3,673	4,180	4,556	4,578	4,522
		達成率	86.1%	93.0%	103.9%	106.8%	91.1%	97.3%
	計	目標数(人)	4,764	4,038	4,140	4,372	5,104	4,721
		献血数(人)	4,099	3,776	4,309	4,696	4,754	4,753
		達成率	86.0%	93.5%	104.1%	107.4%	93.1%	100.7%
献血量(全血)	目標量(ℓ)	1,882	1,597	1,633	1,727.2	2,025.8	1,873.8	
	献血量(ℓ)	1,620	1,489.8	1,697.8	1,850.4	1,863.0	1,855.0	
	達成率	86.1%	93.3%	104.0%	107.1%	91.9%	99.0%	

イ 大和市の献血実施状況の推移

		平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年	令和3年	令和4年
献血者数 (単位：人)	200ml	73	74	94	113	121	179
	400ml	3,098	2,864	3,525	3,535	3,191	3,295
	計	3,171	2,938	3,619	3,648	3,312	3,474
献血量(全血) (ℓ)	1,253.8	1,160.4	1,428.8	1,436.6	1,300.6	1,353.8	

ウ 綾瀬市の献血実施状況の推移

		平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年	令和3年	令和4年
献血者数 (単位：人)	200ml	25	29	35	27	38	52
	400ml	903	809	655	1,021	1,387	1,227
	計	928	838	690	1,048	1,442	1,279
献血量(全血) (ℓ)	366.2	329.4	269.0	413.8	562.4	501.2	

6 神奈川県保健衛生表彰

(1) 知事表彰

【受賞者】 個人の部

区 分	受賞者名	職 種 等
医療関係功労	飯塚 典男 外山 基 田代 修士	医師 歯科医師 歯科技工士
食品衛生関係功労	鈴木 元次	飲食店営業

【受賞者】 施設の部

施設名	所在地	業 種
イタリアンレストラン バフエット	綾瀬市深谷中	飲食店営業
C a M I E U	大和市南林間	美容所

神奈川県庁で開催していた保健衛生表彰式は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止した。

(2) 厚木保健福祉事務所長表彰

【受賞者】

ア 保健衛生功労

(ア) 個人の部

区 分	受賞者名	職 種 等
医療関係功労	中西 一浩 河合 裕美 藤光 健 沼畑 孝志 大塚 孝明 高橋 洋子	医師 医師 歯科医師 診療放射線技師 薬剤師 歯科衛生士
環境衛生関係功労	鈴木 克也 海老澤 克巳 寺門 文江	理容師 美容師 美容師
地域公衆衛生活動関係功労	橋本 寿久	地方公務員(看護師、保健師)

(イ) 施設の部

施設名	所在地	業 種
ヘアサロンかに床	大和市中心林間	理容所
のんの寿司	大和市福田	飲食店営業

イ 献血推進功労

団体名	所在地
極東開発工業株式会社横浜工場	大和市
日本郵便株式会社 綾瀬郵便局	綾瀬市

当所で開催していた表彰式は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止した。

7 人材養成

(1) 学生実習

ア 合同オリエンテーション

(ア) 前期 (保健師・看護師・管理栄養士・歯科衛生士対象) 令和4年4月15日(金) 9校 41名

後期 (看護師・管理栄養士対象) 令和4年9月2日(金) 4校 27名

イ 合同セミナー (看護師学生対象)

(ア) 前期 令和4年4月14日(木) 2校 18名

(イ) 後期 令和4年9月1日(木) 2校 19名

ウ 学生実習状況

	学 校 名 等	グループ	人数	所管	
保 健 師	慶應義塾大学	1	2	管理企画課	
	東海大学	1	2		
	北里大学	1	2		
	小 計	3	6		
看 護 師	横浜市病院協会看護専門学校	1	10		
	県立保健福祉大学	1	8		
	湘南平塚看護専門学校	1	14		
	湘南医療大学看護学科	1	8		
	厚木看護専門学校	1	5		
	小 計	5	45		
管理栄養士	関東学院大学	1	4		保健福祉課
	相模女子大学	1	4		
	神奈川県立保健福祉大学	1	3		
	神奈川工科大学	1	4		
	小 計	4	15		
歯科衛生士	新横浜歯科衛生士・歯科技工士専門学校	1	5		
	小 計	1	5		
総 数		13	71		

8 保健師業務

専門的支援が必要な慢性疾患児、難病、感染症、精神障害者等を中心に事業担当者からの事例紹介や事業説明、コロナウイルス感染症対策の実際を家庭訪問や面接、電話での保健指導を行った。

(1) 家庭訪問

	感 染 症	結 核	精 神 障 害	心身障害					生活習慣病		難 病	小児特定疾患				その 他の 疾病	未熟児		妊 産 婦	そ の 他	総 数
				1 歳 未 満	6 歳 以 下	18 歳 以 下	39 歳 以 下	40 歳 以 上	39 歳 以 下	40 歳 以 上		1 歳 未 満	6 歳 未 満	18 歳 未 満	18 歳 以 上		1 歳 未 満	1 歳 以 上			
総数	26	85	2	3							33	9		12					1	171	

家庭訪問（再掲）

	精神障害			特定疾患				介護保険		児 童 虐 待	小児アレルギー疾患			高 齢 者 虐 待
	社 会 復 帰	老 人 性 認 知 症	ア ル コ ー ル	膠 原 病	血 液 系	循 環 器	神 経 系	消 化 器	専 門 調 査		苦 情 等 調 査	喘 息	ア ト ピー 性 皮 膚 炎	
総数		2		1				32						

(2) 所内指導

	感 染 症	結 核	精 神 障 害	老 人 性 認 知 症	心 身 障 害	障 害 児	生 活 習 慣 病	難 病	小 児 特 定	そ の 他 疾 病	妊 産 婦	産 婦	未 熟 児	乳 児	幼 児	思 春 期	エ ィ ズ	女 性 の 健 康	そ の 他	総 数
面接	18	27				5		1299	97								529		13	1988
電話	88	254		29		5		1089	208	7						5	7	19	4	1715
文書	3	141						57												201
総数	109	422		29		10		2445	305	7						5	536	7	17	3904

(3) 家庭訪問以外の保健活動実施状況

	健康相談	集団検診	健康教育	デイケア	地区組織活動	総数
開設回数	8		5		2	15
指導延人員	6		510		10	526

(4) 地域保健師業務連絡会議

県及び市の保健師が行う対人保健業務等について住民への行政効果の一層の向上を図るために、保健師活動の連絡調整、意見交換等を行った。

ア 保健師配置状況

(令和4年4月1日現在)

大和市		綾瀬市		保健福祉事務所	総数
保健福祉主管課	その他	保健福祉主管課	その他		
43	2	13	1	12	71

※育休・産休・療休は除く 課長・総括副主幹含む

イ 厚木保健福祉事務所大和センター管内地域保健師業務連絡会議

開催年月日	内 容	出席数
令和4年8月 (書面開催)	1 報告 (1) 令和3年度地域保健師業務連絡会議並びに研修開催結果の報告 (2) 令和3年度管内保健師活動の取組みについて 2 議題 (1) 人材確保・人材育成について 3 その他 (1) 令和4年度看護学生等実習計画について (2) 県新任期保健師現任教育推進事業について (3) 地域保健師研究発表会について	10名 (回答数 3件)

ウ 研究会

(ア) 厚木保健福祉事務所大和センター管内保健師研究会

開催年月日	内 容	講師等	参加数
令和4年 10月24日	管理期対象研修（リーダー連絡会） 講義とグループワーク テーマ「保健師の人材育成について考える」 講義「リーダー保健師として大切にしていること」 講義「リーダー保健師（次期リーダー保健師含む） に求められる役割について」 グループワーク「保健師の人材育成について」 ※ 厚木保健福祉事務所と合同開催	愛川町 健康推進課 課長 公立学校法人 神奈川県立 保健福祉大学 教授	16
令和4年 10月28日	全階層保健師対象研修 講義「感染症対策を視野に入れた災害時のトイレ対 策」 情報交換「マンホールトイレの備え」	NPO 法人日本トイレ研究所 代表理事	34
令和4年 11月30日	中堅期保健師対象研修 講義「事例検討会の実践～後輩育成のためのスキル アップ～」	講師：厚木保健福祉事務所 大和センター 保健福祉課 副技幹	15
令和4年 11月8日	新任期保健師対象研修 先輩保健師からのメッセージ	綾瀬市障がい福祉課主査 厚木保健福祉事務所大和 センター管理企画課主査	11
令和5年 2月24日	新任期保健師対象研修 講義「地域診断について」 グループワーク 担当事業をプレゼンテーショ ン：事前課題の共有、意見交換 先輩保健師からの活動紹介「保健師を続けるため の秘訣について」 情報交換 ※ 厚木保健福祉事務所と合同開催	厚木保健福祉事務所 保健福祉課 課長 海老名市 健康推進課主査兼保健師 厚木保健福祉事務所 保健福祉課 課長	16

9 各種調査実施状況

	実施時期	地区・対象	調査内容
国民生活基礎調査 (大規模調査)	令和4年 6月	大和市3地区 綾瀬市1地区	世帯との続柄、性、生年月日、配偶者の有無、医療保険加入状況、乳児の保育状況、入院・入所状況、通院・通所の状況、一部の地域のみ介護状況等 世帯票・健康票・介護票
社会保障・人口問題基本調査(生活と支え合いに関する調査)	令和4年 7月	すべての世帯 ・世帯主	社会保障制度とのかかわり・履歴等・居住状況
医師・歯科医師・薬剤師届出調査	令和5年 1月	国内有資格者	医師・歯科医師・薬剤師の性・年齢・業務種別・従事場所等
保健師・助産師・看護師・准看護師・歯科衛生士・歯科技工士業務従事届	令和5年 1月	業務従事者	保健師等の性・年齢・業務種別・従事場所等

＜その他定期的衛生統計＞

- ・人口動態調査(月報)
- ・医療施設動態調査(月報)
- ・病院報告患者票(月報)
- ・地域保健・健康増進事業報告(年度報)
- ・衛生行政報告例(年度報、隔年報)

10 健康危機管理

(1) 研修会

災害時の避難所環境について及び感染症等対策として標準予防策やマスクフィッティング等の講義・訓練を市町村職員も交えて開催する。

令和4年度の研修は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため中止した。

(2) 県央地域災害医療対策会議

平時には災害時医療救護に関する活動及び訓練のあり方等の検討を行い、災害発生時には県央二次保健医療圏における保健医療活動の本部機能を担うもので、地域災害医療コーディネーター、医療関係者、行政関係者等で構成されている。

	開催年月日	議題等	場所
1	地域災害医療コーディネーター等会議	新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため未実施	_____
2	県央地域災害医療活動研修	新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため未実施	_____
3	県央地域災害医療対策会議	新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため未実施	_____

(3) 大規模地震時医療活動訓練

大規模地震時医療活動訓練の一環として、県保健医療救護計画で厚木航空基地に位置付けられた SCU(航空搬送拠点臨時医療施設)の訓練について、医療危機対策本部室に協力して実施する。

開催年月日	場 所	内 容
――	――	新型コロナウイルス感染拡大防止のため 未実施